

申込締切 令和3年2月16日(火) <各プログラム先着順>

令和2年度

ステージラボ オンラインセッション



一般財団法人 **地域創造**
Japan Foundation for
Regional Art-Activities

「地域」と“育む”これからの劇場運営

コロナ禍の最中、公立文化施設では、地域のなかで文化・芸術を発見し、育み、発信していくことが、地域の文化芸術拠点として重要なミッションであると再認識されました。研修を通して、地域の資源や特色・人材を発見する目、それを地域と一緒に育む対話力、発信していくための方法を考察し、これからの劇場運営のあり方や地域の文化・芸術に携わる職員に求められる役割について、オンライン上で集まった参加者同士で考えます。

》》》 実施日	》》》 実施プログラム	》》》 定員
2月24日 [水]	10:30-12:00 シンポジウム「地域に今なぜアートが必要か」(第1部)	80名
	14:30-16:30 シンポジウム「地域に今なぜアートが必要か」(第2部)	80名
2月25日 [木]	10:00-17:00 ワークショッププログラム (1日目)	募集終了
2月26日 [金]	10:00-17:00 ワークショッププログラム (2日目)	募集終了
	20:00-21:30 オンライン交流会	40名

令和3年2月24日[水]ー2月26日[金]

会場 || オンライン

》》》 事前申込制・参加費無料

対象 || 公立文化施設の職員、地域の文化・芸術に携わる地方公共団体の職員

申込 || 地域創造ホームページの「ステージラボ」専用申込フォームからお申込みください。

主催 || 一般財団法人地域創造

》》》 [詳細はこちら](#)



シンポジウム『地域に今なぜアートが必要か』》》》会場||Zoom ビデオウェビナー

2月24日〔水〕 10:30-12:00 (第1部) || 14:30-16:30 (第2部)

Zoomビデオウェビナーを使用して、シンポジウムをライブ配信します。コーディネーターとアーティストのそれぞれの視点から、「地域に今なぜアートが必要か」をテーマに、皆さんと一緒にこれから公立文化施設が持つべき視点、展望を考えます。

【第1部】地域とともに歩むコーディネーター

地域のなかで生活と文化・芸術を繋ぐ重要な役割を果たしているコーディネーターは、地域をどのように捉え、どういったビジョンを描いているのか。文化・芸術のプラットフォームとして公立文化施設が持つべき視点を考えます。

》》》 ファシリテーター

吉本光宏 (株式会社ニッセイ基礎研究所 研究理事)

》》 パネリスト

- ・大月ヒロ子 (有限会社アイデア代表取締役/おかやま文化芸術アソシエイツ プログラム・コーディネーター)
- ・小川智紀 (認定NPO 法人 ST スポット横浜 理事長)
- ・若林朋子 (プロジェクト・コーディネーター/立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科特任准教授)
- ・津村 卓 (一般財団法人地域創造プロデューサー)

【第2部】市民と向き合うアーティスト

地域で活動を行うアーティストは、地域や市民と向き合うなかで何を考え、創作活動や表現活動に対してどのような影響を感じているのか。ワークショップ事業に焦点を当て、様々なジャンルのアーティストの体験から、ワークショップの効果や可能性を再考し、これからの事業のあり方を考えます。

》》》 ファシリテーター

吉野さつき (アーツ・マネージャー/愛知大学文学部メディア芸術専攻教授)

》》 パネリスト

- ・遠田 誠 (ダンサー/振付家/まことクラブ主宰)
- ・田上 豊 (劇作家/演出家/田上パル主宰/富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ芸術監督)
- ・田村 緑 (ピアニスト)
- ・吉澤延隆 (箏奏者)
- ・津村 卓 (一般財団法人地域創造プロデューサー)

ワークショッププログラム 》》》会場||Zoom ミーティング ※募集期間終了

2月25日〔木〕 10:00-17:00 || 2月26日〔金〕 10:00-17:00

Zoom ミーティングを使用して、ワークショップやグループディスカッションなど双方向の少人数ゼミ形式による「ワークショッププログラム」を行います。地域における創造的な表現活動の環境づくり(文化・芸術を通じた創造性豊かな地域づくり)に取り組む人材の育成と、相互交流の促進を目指します。

》》》 コーディネーター

・白神ももこ (振付家/演出家/ダンサー/モモンガ・コンプレックス主宰/富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ芸術監督)

》》 サブコーディネーター

- ・大園康司 (振付家/ダンサー/ワークショップデザイナー/舞台音響家/ダンスユニット・かえる P 主宰)
- ・山本麦子 (愛知県芸術劇場 プロデューサー)

オンライン交流会 》》》会場||Spatial.Chat

2月26日〔金〕 20:00-21:30

画面に表示されるアイコンの距離によって、会話や映像の音量が変化するオンラインコミュニケーションツール

Spatial.Chat を使用して、ワークショッププログラムのコーディネーターがホストを務めるオンライン交流会を行います。地域を越え普段は出会えない仲間と交流できる場として、今抱えている課題や取り組みについての情報交換など、ネットワークづくりにぜひご活用ください。

》》》 お問合せ || (一財) 地域創造 芸術環境部 児島・吉川・崎山
Tel. 03-5573-4183 || E-mail kensyu@jafra.or.jp

》》》 詳細はこちら

